

# ナノテク産業化基盤技術の有効利用および 高度化と融合を目指した研究会2014

主 催 : 九州大学超高压電子顕微鏡室, 文科省微細構造解析プラットフォーム,  
九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)

後 援 : Gatan, TVIPS

日 時 : 平成 26年 3月 7日 (金) 13:00~17:45

場 所 : 九州大学 伊都ゲストハウス (伊都キャンパス: 福岡市西区元岡744)

参加費 : 無料

電子顕微鏡画像記録は、長年使われてきたネガフィルムが主役の座を降りてCCDカメラやCMOSカメラが主流になりつつあります。また究極の記録装置と言われる電子を直接電子媒体に取り込む装置も開発されています。今回はこれらの新しい記録装置の技術紹介をする機会を設けました。皆様奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

## -----プログラム-----

1. 世話人挨拶
2. 電顕画像記録技術の推移: アナログ信号からデジタル信号へ (15分)  
友清 芳二 九大超高压電顕室
3. Advances in Electron Detectors for In-situ and analytical EM. (60min.)  
Alan Maigne Gatan Inc., 日本Gatan
4. TVIPS CMOS cameras uniqueness: sensitivity, dynamic range and point spread function (60min.)  
Yves Maniette TVIPS社

## -----休憩-----

5. 電子直接検出 (CMOS) カメラのバイオTEMへの応用 (60分)  
村田 和義 生理学研究所
6. 特別講演「微細構造解析プラットフォーム」利用例  
~バガス (サトウキビ絞りかす) 炭の特性と微細構造~ (45分)  
近藤 義和 琉球大学
7. 九州大学学術研究都市づくりの取り組みについて (10分)  
山浦 輝久 (公財)九州大学学術研究都市推進機構

\*連絡先 友清 芳二 九州大学超高压電子顕微鏡室 〒819-0395 福岡市西区元岡744  
TEL:092-802-3292, e-mail: tomokiyo.yoshitsugu.620@m.kyushu-u.ac.jp